

スコットランド ザ・ウェスト・ランドウェイ



2019年6月17日（月）～29日（土）

英国のフットパスの旅



★英国のフットパス・ツアー★

「フットパス」頂上を目指すピークハントや山岳トレックを目的しない近年人気の深まりを見せるフットパスルート。タクト では新緑の6月海外フットパスツアーを企画いたします。ヨーロッパの自然と歴史&文化を体感し 丘陵から樹林帯そして農村地帯とめぐるルート。

ツアーのポイント

日帰りリュックで毎日軽快に歩くことができます。翌日に止まる宿まで荷物を搬送するサービスがあるので快適

今回は「ザ・ウェスト・ハイランド・トレイル」スコットランドの代表的なトレイル。 はじめて海外のフットパスルートを歩く方にも是非おすすめのルートです。グラスゴー近郊ムルガイからスタート、農村地帯、丘陵地、ローモンド湖、荒涼としたハイランド地方の大地を感じる人気ルート。英国最高峰ベンネウイスの名を冠にしたスコッチウイスキー「BEN NEIVIS」の蒸留所があるフォートウィリアムの街がゴール。英国ビールやウイスキー そしてイギリスの歴史も味わえる食べて呑んで歩く楽しいツアーです。



〒065-0042札幌市東区本町2条9丁目
2-15. 306

ガイドオフィスTAKT

電話090-1522-2198

<http://www.takt-sapporo.com>

ザ・ウェスト・ハイランド・ウェイ フットパス

旅行代金東京発着（498,000円程度）新千歳（518,000円）

（ガイド料／国際線・空港諸税・陸上交通・宿泊施設 朝食・荷物の搬送費用込み）

〈日程表〉 ウェストハイランドウェイ13日間

	月日	都市		スケジュール	宿泊地
1	6/17(月)	成田空港 経由地	夜便	成田空港に夜ご集合。 経由地乗り換えで英国へ	
2	6/18(火)	ドバイ経由 英国グラスゴー	昼頃	空港着 グラスゴーへ移動	グラスゴー
3	6/19(水)	グラスゴー ムルガイ ドライメン	鉄道 スタート!	鉄道を利用! ウェストハイランドの起点の街 ムルガイへ。フットパス「ウェストハイランド」スタート。いくつかの湖沼群、牧草地、廃線跡などなど・・・ドライメンへ	ドライメン
4	6/20(木)	ドライメン バルマハ ロワーデナン	フットパス	耕作地や樹林帯の穏やかな林道を通り穏やかに高度をあげ丘(コニックヒル360m)を越えると眼下にローモンド湖が広がります。湖畔のバルマハに下り湖畔のトレイルからロワーデナン	ロワーデナン
5	6/21(金)	ロワーデナン インヴァースナイド インバーアーナン	フットパス	はじめは比較的長い林道、その後アップダウンが続くローモンド湖畔のトレイルをインバーアーナンへ。今日はけっこう体力消耗 本場英国ビールで疲れをとりましょう!	インバーアーナン
6	6/22(土)	インバーアーナン グレンファーロック タインドラム	フットパス	ファロック川沿いの特徴ある森の景観を楽しみながら牧草地、鉄道の下を潜る道はポイントのある変化のある道。樹林帯から給料から眺めの良い尾根を越えて タインドラム	タインドラム
7	6/23(日)	タインドラム フジジジオオーキー	休養日と少し歩き	今日は距離は短いので 休養日。幹線道路のトレイルから小さな峠をこえて広大な風景を楽しみます。	
8	6/24(月)	フジジジオオーキー インwローラン キングスハウス	フットパス	車でブリッジイブオーキーへ。ツーラ湖を見下ろすすなはなルート。一本道のルートはブラックマウント、ラノーク湿地と見所を抜け グレンゴー/キングハウスへ	グレンゴー
9	6/25(火)	キングスハウス アルトナフィード キンロックリーバン	フットパス	グレンゴーの雄大な山岳風景を味わい。アルトナフェドへ向かいます。「デビルズステアケース」と呼ばれるジグザク道、ブラックウォーター湖を遠望し発電所のあるキンロックリーバン、その後車でグレンゴーへ戻ります。	グレンゴー
10	6/26(水)	キンロックリーバン ライリモーラ フォートウェリアム	フットパス ゴールです。	キンロックリーバン、古い軍隊の道路から英国最高峰ペンネヴィス1344mの雄姿を見ながら歩きます。そしてフォートウェリアムへ、このフットパスのゴール@ゴートンスクエアへ! ゴールです!	フォートウェリアム
11	6/27(木)	フォートウェリアム グラスゴー	バス 自由行動	午前中: 路線バスの旅 グラスゴーへ移動 午後 グラスゴー着後 自由行動お土産タイム	グラスゴー
12	6/28(金)	グラスゴー	航空機	朝の便で帰路へ	機内
13	6/29(土)	ドバイ ドバイ 成田空港	航空機	経由地から成田空港着(夜予定) お疲れさまでした!!	

旅行条件 ○最小催行人員3名(募集6名) ○宿泊施設/ホテル_ホステル B&B やカントリーインゲストハウスなど(基本シャワートイレ付きツインベース) ○一人部屋追加代金は希望の場合発生 ○食事:朝食が含まれてます昼食はサンドイッチやパックランチなどを事前に購入、夕食は地元でビールと共に各自! ○交通 空港からトレイルの出発地点、終了点からの交通(鉄道、バス、タクシー、チャーター)を利用。○持ち物/日帰りの20L程度のザック 歩きやすいシューズ、雨具、防寒着、水筒(ミネラルは現地で購入可能) ○荷物の搬送/トレイル出発から終了点まで旅行カバン等の大きさの荷物は次の宿まで専用車が毎日運んでくれます。お一人様だいたい一個15-20KG程度です。 ○その他 悪天候や歩行困難な状況によりルートの変更や行程のスキップすることは可能です。

